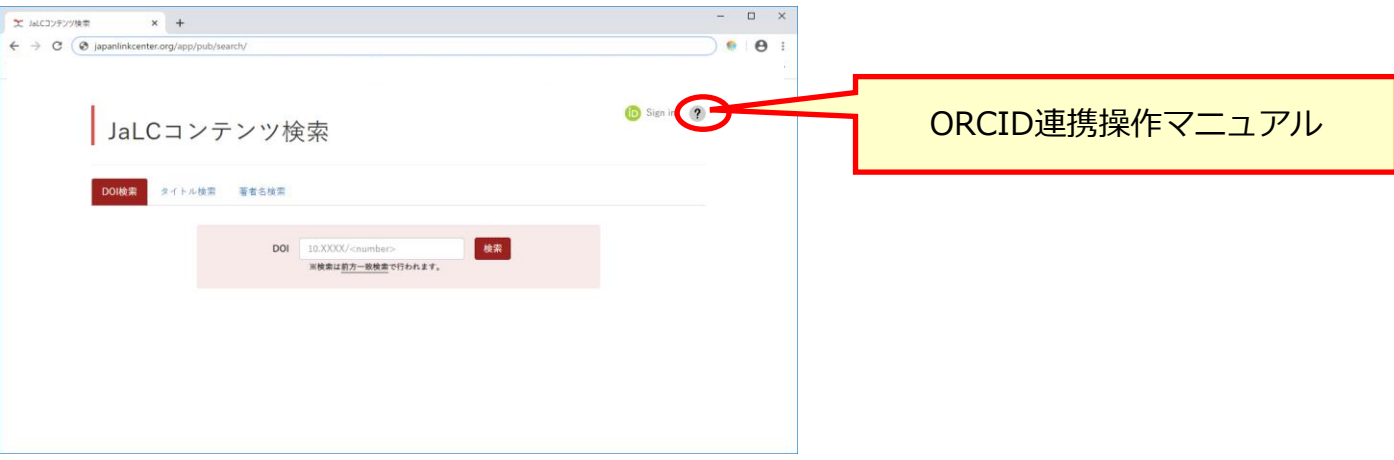


#	改修日	項目	内容
22	2022/5/25	その他	<p>(1)JaLC DOIの有効化のタイミング変更 JaLCシステムに登録されたDOIに関する情報は、毎日2回の定時処理により、JaLCシステムからDOI財団(DOI Foundation)のサーバに送信しておりました。これを変更し、毎日4回の定時処理実行といたしました。これにより、JaLCシステムに登録されたDOIが、今までよりも早く有効化されるようになりました。</p> <p>(2)ダッシュボードからダウンロードできるDOI解決ログを24ヵ月分に変更 これまで、ダッシュボード（会員向け機能）からダウンロードできるDOI解決ログは最大12ヵ月分でした。これを変更し、最大24ヵ月分のDOI解決ログがダウンロードできるようになりました。</p>
21	2022/5/25	情報提供	<p>OAI-PMH情報提供機能（正会員様向け機能）において、ジャーナルアートの「旧形式：JN」を廃止しました。廃止後の仕様は下記となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・set情報区分にJNを指定したリクエストはエラーになります ・set情報区分に指定がない場合は、JAが指定されたものとして処理されます <p>詳細は、ダッシュボードのお知らせ「5/25 JaLCリリース完了のお知らせ」の添付資料をご参照ください。</p>
20	2022/2/28	情報提供	<p>(1)JaLCコンテンツ検索の機能を拡充しました。</p> <p><主な機能追加></p> <ul style="list-style-type: none"> ・検索条件に指定できる項目を拡充しました。 ・抄録を含め、検索結果として表示されるメタデータ項目を追加しました。 ・フィルターを使用して、検索結果を絞り込めるようになりました。 ・検索結果を発行年等によってソートできるようになりました。 ・検索結果を複数のファイル形式で一括ダウンロードできるようになりました。 ・抄録の公開（提供）・利用に伴い、利用規約への同意を求める機能を実装しました。 <p>操作方法は、JaLCコンテンツ検索画面のオンラインヘルプ「JaLCコンテンツ検索のマニュアル」をご参照ください。 JaLCコンテンツ検索画面：https://japanlinkcenter.org/app/pub/search/</p> <p>(2)OAI-PMH情報提供機能（正会員様向け機能）において、ジャーナルアート（set情報区分：JA）の抄録データに「抄録ライセンスフラグ」属性を追加しました。「抄録ライセンスフラグ」は、第三者による抄録の自由な利用に対する許諾有無を示します。</p> <p>詳細は、ダッシュボードのお知らせ「2/28 JaLCリリース完了のお知らせ」の添付資料をご参照ください。</p> <p>(3)書誌情報XML_Doi名検索機能（正会員様向け機能）において、抄録データに「抄録ライセンスフラグ」属性を追加しました。「抄録ライセンスフラグ」は、第三者による抄録の自由な利用に対する許諾有無を示します。</p> <p>スキーマの詳細については、以下のドキュメントをご参照ください。 別紙2 コンテンツ検索系API リクエスト・レスポンス https://japanlinkcenter.org/top/doc/JaLC_tech_interface_attachment2.pdf</p>
19	2022/1/26	情報登録	<p>JaLCに登録できるメタデータを拡充しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)所属機関IDを登録できるようになりました。 (2)助成情報の登録方法が変わりました。 (3)研究データを中心に、登録できる各種属性値が増えました。 <p>詳細は、下記リリース内容説明資料をご参照ください。 https://japanlinkcenter.org/top/doc/ReleaseNotes_20220126_suppl.pdf</p>

18	2022/1/26	データ送付	<p>JaLCからDataCiteへのメタデータ登録処理を拡充しました。</p> <p>(1)作成者、寄与者の所属機関情報として、下記属性を登録します。 affiliationIdentifier affiliationIdentifierScheme schemeURI</p> <p>(2)登録する作成者、寄与者の研究者IDとして、ORCID以外も登録します。</p> <p>(3)作成者、寄与者の名前について、言語属性、type (Personal/Organizational) も登録します。</p> <p>(4)出版者の言語属性も登録します。</p> <p>(5)登録する助成機関IDタイプを拡充します。</p> <p>(6)その他、登録する統制語 (関連するコンテンツタイプ、関係性、リソースタイプ、日付の種類) を拡充します。</p> <p>詳細は、下記リリース内容説明資料をご参照ください。 https://japanlinkcenter.org/top/doc/ReleaseNotes_20220126_suppl.pdf</p>																																						
17	2022/1/26	その他	<p>下記の対応を実施しました。</p> <p>(1)連続したスラッシュ"/"を含むDOI名の処理について 一部の処理で、連続したスラッシュ"/"を含むDOI名について正しく処理されないという問題を解消しました。</p> <p>(2)ブラウザについて 2022年6月16日 (日本時間) にサポート終了を予定しているInternet Explorerの代わりに、Microsoft Edgeでの動作検証を行いました。</p>																																						
16	2021/12/22	情報提供	<p>利用者(もしくは外部プログラム)が、REST APIを使用してJaLCで管理されている各種データの取得を行える機能をリリースしました。</p> <p><主な機能></p> <p>(1) DOIプレフィックスリストの取得 JaLCに登録されているプレフィックスのリストを取得します。</p> <p>(2) DOIリストの取得 JaLCに登録されているプレフィックスに紐づくDOIリストを取得します。</p> <p>(3) DOIメタデータの取得 JaLCに登録されているDOIのメタデータを取得します。</p> <p>【メタデータ例】</p> <table border="1" data-bbox="720 1317 1801 2101"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者</td> <td>DOI登録者 (サイトID)</td> </tr> <tr> <td>コンテンツ区分</td> <td>ジャーナルアーク、書籍、研究データ、e-learning、汎用データ</td> </tr> <tr> <td>DOI</td> <td>「10.XXXXX/*****」の形式</td> </tr> <tr> <td>URL</td> <td>「https://doi.org/10.XXXX/*****」の形式</td> </tr> <tr> <td>登録機関</td> <td>DOI登録機関: JaLC、Crossref、DataCiteのどれか</td> </tr> <tr> <td>プレフィックス</td> <td>DOIプレフィックス</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>出版社名、出版社の所在地</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td>タイトル、サブタイトル</td> </tr> <tr> <td>著者、寄与者</td> <td>姓名、所属機関、研究者ID</td> </tr> <tr> <td>年月日</td> <td>発行年月日</td> </tr> <tr> <td>版</td> <td>バージョン、フォーマット</td> </tr> <tr> <td>関連情報</td> <td>関連コンテンツ、タイプ</td> </tr> <tr> <td>代替識別子</td> <td>代替識別子、タイプ</td> </tr> <tr> <td>助成機関</td> <td>助成機関名、助成機関ID、助成番号</td> </tr> <tr> <td>ジャーナル情報</td> <td>ジャーナル名、ジャーナルID、ジャーナル区分</td> </tr> <tr> <td>引用情報</td> <td>引用文献、タイトル、著者</td> </tr> <tr> <td>サブジェクト</td> <td>サブジェクト、タイプ</td> </tr> <tr> <td>追加情報</td> <td>追加情報、タイプ</td> </tr> </tbody> </table> <p>取得対象は、JaLCに登録されている以下のDOIです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JaLC DOI ・ JaLC経由で登録されたCrossref DOI ・ JaLC経由で登録されたDataCite DOI <p>本機能の詳細については、下記説明資料をご参照ください。 https://japanlinkcenter.org/top/doc/REST_API_Functional_Description.pdf</p> <p>また、使用方法については下記オンラインマニュアルをご参照ください。 https://api.japanlinkcenter.org/api-docs/index.html</p>	項目	主な内容	登録者	DOI登録者 (サイトID)	コンテンツ区分	ジャーナルアーク、書籍、研究データ、e-learning、汎用データ	DOI	「10.XXXXX/*****」の形式	URL	「https://doi.org/10.XXXX/*****」の形式	登録機関	DOI登録機関: JaLC、Crossref、DataCiteのどれか	プレフィックス	DOIプレフィックス	出版社	出版社名、出版社の所在地	タイトル	タイトル、サブタイトル	著者、寄与者	姓名、所属機関、研究者ID	年月日	発行年月日	版	バージョン、フォーマット	関連情報	関連コンテンツ、タイプ	代替識別子	代替識別子、タイプ	助成機関	助成機関名、助成機関ID、助成番号	ジャーナル情報	ジャーナル名、ジャーナルID、ジャーナル区分	引用情報	引用文献、タイトル、著者	サブジェクト	サブジェクト、タイプ	追加情報	追加情報、タイプ
項目	主な内容																																								
登録者	DOI登録者 (サイトID)																																								
コンテンツ区分	ジャーナルアーク、書籍、研究データ、e-learning、汎用データ																																								
DOI	「10.XXXXX/*****」の形式																																								
URL	「https://doi.org/10.XXXX/*****」の形式																																								
登録機関	DOI登録機関: JaLC、Crossref、DataCiteのどれか																																								
プレフィックス	DOIプレフィックス																																								
出版社	出版社名、出版社の所在地																																								
タイトル	タイトル、サブタイトル																																								
著者、寄与者	姓名、所属機関、研究者ID																																								
年月日	発行年月日																																								
版	バージョン、フォーマット																																								
関連情報	関連コンテンツ、タイプ																																								
代替識別子	代替識別子、タイプ																																								
助成機関	助成機関名、助成機関ID、助成番号																																								
ジャーナル情報	ジャーナル名、ジャーナルID、ジャーナル区分																																								
引用情報	引用文献、タイトル、著者																																								
サブジェクト	サブジェクト、タイプ																																								
追加情報	追加情報、タイプ																																								

15	2021/6/30	データ送付	<p>JaLCからCrossrefへのメタデータ登録処理を拡充しました。</p> <p>1. 英語以外の著者名データのCrossrefへの登録 英語以外の著者名データをCrossrefに登録可能になりました。 今回の改修で下記の優先順位でCrossrefへ著者名データを登録します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①英語データの登録があれば英語データを登録 ②英語データの登録がない場合は日本語データを登録 ③英語、日本語ともに登録がない場合は登録日時の最も古いデータを登録 <p>2. 論文番号データのCrossrefへの登録 論文番号 (article_number) をCrossrefに登録可能になりました。 Crossrefにはitem_numberタグに論文番号を登録します。</p> <p>XMLの詳細は下記資料をご参照ください 技術資料 > データ登録手順 ジャーナルアークティクル (アークティクル) 登録マニュアル 書籍・報告書情報登録マニュアル</p>
14	2021/6/30	情報提供	<p>DOIコンテンツ検索の言語コードに関する処理を修正しました。</p> <p>従来、DOIコンテンツ検索のJSON形式のレスポンスは、本文言語 (content_language) の設定によって、出力するメタデータを絞り込んでいました。そのため、下記において英語のメタデータ (タイトルや著者名) が存在しても、本文言語が「en」に設定されていない限り出力されないという現象が発生していました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DOIコンテンツ検索 ・DOI Citation Formatter <p>今回、本文言語と同一言語のデータが存在しない場合は下記の優先順位で出力するようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①日本語(ja)の登録があれば日本語データを出力 ②日本語(ja)の登録がない場合は英語データを出力 ③日本語(ja)、英語(en)ともに登録がない場合はそれ以外の登録データを出力 <p>詳細は下記資料をご参照ください 技術資料 > 外部インタフェース仕様 別紙5 DOI コンテンツ検索でのレスポンス(Citeproc JSON 形式)</p>
13	2021/6/30	情報登録	<p>Web画面による個別登録とXMLファイルによる一括登録で登録項目に差異があったため統一しました。 変更点は下記のWeb画面による個別登録になります。</p> <p>(1)アークティクル情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目「リンク情報」を「代替識別子情報」に変更しました。 ・既存の「コンテンツIDタイプ」を「代替識別子タイプ」、「コンテンツIDコード」を「代替識別子」に変更しました。 ・「リンク先サイト」は代替識別子タイプより自動付与としました。 <p>(2)書籍・報告書情報、汎用データ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目「代替識別子情報」を新設し、「代替識別子」と「代替識別子タイプ」を入力項目としました。 <p>(3)研究データ情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目「代替識別子情報」の表示位置を最下部に移動しました。 <p>(4)e-learning情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項目「代替識別子情報」を新設し、既存の「代替識別子」、「代替識別子タイプ」の入力項目を移動しました。 <p>詳細は下記資料をご参照ください 技術資料 > データ登録手順 ジャーナルアークティクル (アークティクル) 登録マニュアル 研究データ登録マニュアル 書籍・報告書情報登録マニュアル e-learning登録マニュアル 汎用データ登録マニュアル</p>
12	2021/4/21	情報提供	<p>正会員様向けのOAI-PMH情報提供機能において、APIキーによる認証機能を追加しました。</p> <p>これまで「利用機関情報」にIPアドレスの登録がされている端末からのみOAI-PMH機能を利用できましたが、今後「利用機関情報」に登録されている認証キーを用いリクエストすることで、どの端末からでもOAI-PMH機能を利用できるようになりました。</p> <p>使用方法については、JaLCサポート窓口(support@japanlinkcenter.org)までお問い合わせお願いいたします。</p>

11	2020/7/29	抄録ライセンスフラグ 設定	<p>JaLC正会員、連携機関以外の第三者による抄録データの利用可否を示す「抄録ライセンスフラグ」を設定できる機能をリリースしました。</p> <p><主な機能> 「抄録ライセンスフラグ」には「第三者使用可 (allow)」と「第三者使用不可 (disallow)」のいずれかの値を設定でき、指定が無い場合には「第三者使用不可 (disallow)」として処理されます。</p> <p>「抄録ライセンスフラグ」の設定は、下記方法で登録・変更が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツ登録・更新のXMLファイルで、抄録の属性として設定できます。 ・JaLCシステムにログイン後、コンテンツ単位で設定できます。 ・新設する「一括抄録情報登録画面」でDOIリストを指定して、一括で変更できます。 <p>また、抄録が公開されることを望まない場合には、上記「一括抄録情報登録画面」で、DOIリストを指定して一括で抄録を削除することも可能です。</p> <p>詳細については、JaLCホームページに掲載されている以下の資料をご参照ください。 入会のご案内 > 技術資料 > データ登録手順 ・ジャーナルアークティクル (アークティクル) 登録マニュアル(PDF)</p> <p>「一括抄録情報登録画面」の操作方法は、JaLCシステムにログイン後に表示される「JaLC 操作マニュアル」の「抄録情報」からもご確認できます。 参考：JaLC 操作マニュアルのURL：https://japanlinkcenter.org/app/help/html/appweb_help.html</p>
10	2020/5/27	ORCID業績登録	<p>JaLCコンテンツを、自動でORCIDに業績登録できる機能をリリースしました。</p> <p><主な機能> ・JaLCコンテンツ検索画面から研究者がORCIDにログインし、ORCID設定画面から「ORCIDに業績を自動的に連携します」を“ON”にすると、自動的に自身のORCID IDが含まれるJaLCコンテンツがORCIDに業績登録されるようになります。</p> <p>自動連携の設定方法の詳細は、JaLCコンテンツ検索画面のオンラインヘルプ「ORCID連携操作マニュアル」の「・設定」に記載されている内容をご参照ください。 参考：JaLCコンテンツ検索画面のURL：https://japanlinkcenter.org/app/pub/search/</p> 
9	2020/4/8	ORCID業績登録	<p>JaLCコンテンツを、ORCIDに簡単に登録できる機能をリリースしました。</p> <p><主な機能> ・JaLCコンテンツ検索画面から、研究者がORCIDにログインし、JaLCコンテンツ検索画面にて検索されたコンテンツを、ORCIDの自身の業績情報に登録できます。</p> <p>・また、ORCIDにログイン後のmyORCID画面から、自身のWorks (業績) を追加する時のソース (情報源) として「JaLC」も選択できるようになりました。「JaLC」を選択するとJaLCコンテンツ検索画面に遷移し、そこから研究者自身で業績情報の登録が可能となります。</p> <p>操作方法は、JaLCコンテンツ検索画面のオンラインヘルプ「ORCID連携操作マニュアル」をご参照ください。 参考：JaLCコンテンツ検索画面のURL：https://japanlinkcenter.org/app/pub/search/</p> 
8	2020/4/8	情報提供	<p>JaLCのOAI-PMH情報提供機能は、これまでジャーナルアークティクルのみを出力対象としていましたが、JaLCにDOI登録された全てのデータ (ジャーナルアークティクル、書籍、研究データ、e-learning、汎用データ) を出力対象とするように、OAI-PMH情報提供機能を拡充しました。 (OAI-PMH情報提供機能は2020年3月時点では、JaLC正会員に限定された機能です。)</p>

7	2019/9/25	ダッシュボード	<p>会員向けのお知らせを備えた、ダッシュボード（注）を新規リリースします。そのため、ログイン後の画面構成が変わります。</p> <p><主な機能></p> <p>(1)お知らせ機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム管理者が登録した会員向けのお知らせをダッシュボードの画面で確認できるようになります ・お知らせに登録された添付ファイルをダウンロードすることができます <p>(2)DOI解決ログ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでJaLC事務局から送付していたDOI解決ログを、会員は画面からダウンロードできるようになります <p>詳細は、ログイン後に表示される「JaLC 操作マニュアル」をご参照ください。</p>  <p>(注) ダッシュボードは、会員のみご利用することができます。</p>
6	2019/9/25	パスワード管理	<p>JaLCシステムのセキュリティを向上させるために、パスワードルールの強化およびパスワード初期化機能を付加しました。</p> <p>詳細は、ログイン後に表示される「JaLC 操作マニュアル」をご参照ください。</p> 
5	2019/9/25	ミドルウェア	<p>ミドルウェアをアップデートすることで、JaLCシステムのセキュリティを向上させます。</p>

4	2019/5/29	データ送付	<p>DataCiteへ送付するメタデータデポジットスキーマを現行のバージョン3.1から4.1にアップデートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ creatorName(作成者)とcontributorName(寄与者)の姓を分けて登録 ・ fundingReference(ファンド情報)を追加 ・ 日付タイプに"その他"を追加 ・ relationType記述語彙に「IsDescribedByおよびDescribes」、「HasVersionおよびIsVersionOf」、「IsRequiredByおよびRequires」を追加 ・ 関連するコンテンツとしてISBN、ISSNも指定可 ・ geolocation_point: 「緯度」、「経度」を分けて登録 ・ geolocation_box: 「南限緯度」、「西限経度」、「北限緯度」、「東限経度」を分けて登録 <p>同一アイテム(作成者・寄与者)に複数言語のデータがある場合、それらを全て送るのではなく、選択的に言語を送ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①同一アイテムに1言語のみしかない場合、そのまま送付 ②同一アイテムに複数の言語がある場合、 <ol style="list-style-type: none"> ②-1) 言語="EN"(英語)があれば、そのデータを送付 ②-2) 言語="EN"(英語)がない場合、言語="JA"(日本語)があれば、そのデータを送付 ②-3) "EN"、"JA"以外の言語、もしくは言語属性を持たない場合、登録日時が最も古いデータを送付 <p>■XMLの詳細は以下の資料をご参照ください</p> <p>技術資料 > データ登録手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究データ登録マニュアル(PDF) 
3	2019/5/29	データ送付	<p>JaLCからCrossrefへ送付するメタデータスキーマを現行のバージョン4.3.3から4.4.1にアップデートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係性(リレーションシップ)をデポジットするための「rel:program」を追加(ジャーナルアーク、書籍) ・ doi_dataタグのresourceタグにURL出力 ・ nameタグをdepositor_nameに変更 ・ JaLCでは、issnTypeに"issn-l"を許容していますが、Crossrefは許容していないため、"issn-l"は送付しません。 <p>■XMLの詳細は以下の資料をご参照ください。</p> <p>技術資料 > データ登録手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャーナルアーク(アーク)登録マニュアル(PDF) ・ 書籍・報告書情報登録マニュアル(PDF) 
2	2019/5/29	情報登録	<p>JaLCシステム画面のメニュー項目を変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理用で会員には不要なメニューを削除します。 ・ 画面名を操作内容に沿ったものに変更します。
1	2019/5/29	情報提供	<p>JaLCコンテンツの検索画面を新規リリースします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員、非会員を問わず一般の方が利用いただける検索画面を公開します。 <p>検索画面から、タイトル、著者(作成者名)、DOIを指定してコンテンツを検索できます。</p> <p>■使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ブラウザから以下のURLを入力して使用する。 https://japanlinkcenter.org/app/pub/search/ ② JaLCホームページ上部の[HOME]メニューリストから[JaLCコンテンツ検索]を選択して使用する。 